

島で働くことに関心がある東京都の先生方へ

～利島村は「教師が必ず育つ利島（としま）」として、先生方の確かな成長を約束します！～

利島村教育委員会教育長
弟子丸 知樹

「今、利島にくる先生は本当にチャンスだと思う」と、利島小中学校のとある先生が私に言ってくれました。

利島村（としまむら）は人口約 300 人、一島一村一集落の小離島であり、利島小中学校では約 30 人の子供たちが一つの校舎で学んでいます。島内に高校がないため、中学卒業（「15 の春」という）に向けた自立が教育目標です。利島小中学校の魅力は、①1 学年最大 5 人の「超少人数学級」、②豊かな自然・歴史などの「島全体が教材」、③地域との密な関係という「今は絶滅危惧種の古き良き」など多岐にわたります。私はこうした「利島ならではの」環境は、教師の成長という観点から見ると、日本一だと思っています。

利島小中学校は職員室も一つであり小中の先生の相互理解が進みやすい環境のため、子供理解が深まり、広がります。ALT が常駐しており、英会話研修等により英語力向上も期待できます。

また現在、文部科学省「教員研修高度化モデル事業」の採択地域として、「小離島における教育委員会と学校の協働によるアクションリサーチ」を始めています。その中で例えば、①教師が持つ「願い」や「思い」に着目した実践研究、②非認知能力の測定に基づく授業改善、③Google 教育者認定資格の取得や英検取得、④先端技術を活用した教員研修などを進めています。学校と教育委員会が話し合い、教師が成長できる環境づくりのために、互いに提案して「まずはやってみる」という前向きさが利島の売りです。

例えば、「島に来たら子供理解が格段に深まった」「教材研究が進み、子供主体の授業ができるようになった」「ICT が使いこなせるようになった」「英語が話せるようになって小学校英語の自信がついた」など、利島赴任により、教職生涯を通して活用できる力をつけていただければと思います。

利島村の教育に関する情報発信も強化しているところであり、利島村や利島小中学校の詳細は、ぜひホームページや動画 (YouTube) 等をご覧ください。利島への赴任は、先生方一人ひとりの確かな成長を約束するものと言えます。「教師が育つ島」の理念に興味を持っていただける方は、「島しょ公募」への応募をご検討ください。その結果、必ず「来て良かった」と思っていただけのように、私も精一杯努力します。